

令和2年度財務書類を公表します

財政状況に対する理解を深めていただくため、民間の会計基準を活用して財務書類を作成しています。

令和2年度決算に基づき、国から示された統一基準を用いて財務書類4表を作成しました。

ここでは、財務書類4表のうち「貸借対照表（バランスシート）」のみを掲載しています。それ以外の財務書類は市のホームページに掲載しましたので、そちらをご覧ください。

貸借対照表（バランスシート）とは

地方公共団体の決算はその年度における収入・支出の状況を表しているのに対し、貸借対照表は、今までに市が建設してきた学校や福祉施設、道路、公園などの資産（市民の財産）の状況と、そのために将来負担しなければならない借入金などの負債を把握することができます。

一般会計等バランスシート

（令和3年3月31日現在）

| 借方（資金の使われ方） | | 貸方（資金調達の上れ方） | |
|-------------|-------------------------|--------------|------------------------|
| 1 | 固定資産 1,137億4,165万円 | 1 | 固定負債 275億2,778万円 |
| | ①有形固定資産 ④ 1,059億8,959万円 | | ①地方債 249億3,940万円 |
| | 事業用資産 694億5,567万円 | | ②退職手当引当金 25億8,838万円 |
| | （庁舎、学校、保育所、児童館、福祉施設等） | 2 | 流動負債 38億6,015万円 |
| | インフラ資産 364億1,548万円 | | ①1年内償還予定地方債 30億6,831万円 |
| | （道路、公園等） | | ②賞与等引当金 5億6,639万円 |
| | 物品 1億1,844万円 | | ③預り金 2億2,545万円 |
| | ②投資その他の資産 77億5,206万円 | ● | 負債合計 ③ 313億8,793万円 |
| | （出資金、基金、長期延滞債権等） | | |
| 2 | 流動資産 76億3,598万円 | 1 | 純資産 899億8,970万円 |
| | ①現金預金 23億 728万円 | ● | 純資産合計 ④ 899億8,970万円 |
| | ②基金（財政調整、減債） 47億5,823万円 | | |
| | ③未収金、短期貸付金等 5億7,047万円 | | |
| ● | 資産合計 ⑤ 1,213億7,763万円 | ● | 負債・純資産合計 1,213億7,763万円 |

資産合計 1,213億7,763万円 【市民1人当たり 202万円（198万円）】

負債合計 313億8,793万円 【市民1人当たり 52万円（52万円）】

純資産合計 899億8,970万円 【市民1人当たり 150万円（147万円）】 （ ）内は前年度数値

※令和3年1月1日現在、住民基本台帳人口は60,163人です。

※上記のバランスシートは、一般会計と石橋駅周辺土地区画整理事業特別会計、仁良川地区土地区画整理事業特別会計、歳入歳出外現金を合算したものです。

バランスシートから分かること

これまで市は、1,213億7,763万円⑤の資産を形成してきました。そのうち、有形固定資産（学校・道路・公園など）の1,059億8,959万円④が将来に引き継ぐ資産になります。

資産のうち、899億8,970万円④は、これまでの世代の負担で、すでに支払いが済んでいます。残りの313億8,793万円③を将来の世代が負担していくことになります。

純資産が負債より多いほど、健全な財政運営ができているといえます。

